

3月に少し足踏みしていた春の訪れは、年度が改まると一気に歩みを早め、ここ小牛田の地にも暖かな日差しを届けてくれています。校庭の桜もほころび始め、令和6年度の始まりを彩っているかのようです。本日、21名の新入学児童を迎え、全校児童156名の明るい笑顔と賑やかな声に溢れた新年度のスタートを迎えられたこと、本当にうれしい限りです。

さて、学校経営の基本となる学校教育目標と目指す児童像は次のとおりです。



学校教育目標 心身共に健康で、心豊かに、意欲と夢をもって学ぶ子供を育てる
目指す児童像

『ア』 明るい子供 『カ』 賢い子供 『シ』 親切な子供 『ア』 諦めない子供

昨年度からの継続となる目標ですが、今年度はこの目標を達成するための重点施策として「アカシアっ子習慣」の推進を掲げました。「アカシアっ子習慣」とは、小牛田小学校で学ぶ児童の在り方を目標として位置付けたもので、これらを身に付けることは、子供自身の将来につながり、志の高揚になるものと考えています。内容は以下の5つです。

「アカシアっ子習慣」

- 第1の習慣「自分で考えて行動する」<よいと思うことを考えて行う>
- 第2の習慣「目標を掲げる」<ゴールを決めてから始める>
- 第3の習慣「Win-Win を考える」<みんなが幸せになる>
- 第4の習慣「相手を分かってから自分を分かてもらおう」<相手の話を聞く>
- 第5の習慣「シナジーを創り出す」<みんなで力を合わせる>

児童が「健康な身体」「豊かな心」「確かな学力」を身に付け、「主体的・対話的で深い学び」に取り組むことを目指し、教職員と児童が協働的に取り組んでいきます。

新しい学年での出会いの喜びを感じながら、そして、今年度の様々な活動への期待を抱きながら、職員一同、これまで以上に子どもたちを主役に据えた教育活動の展開を目指してまいります。保護者の皆様には、昨年度までと同様に、ご理解とご協力をお願いいたします。

校長 栗山 隆